

とのさまは まよなかに、にんじゃを よんで いいました。
「こんやは どうしても だんごが たべたくて
ねむれない。にんじゃよ、わしに だんごを
もってくるのじゃ。だれにも みつからないようにな」

にんじゃは「はは——っ！」といて、



シュタタタタ



Alkitabkan



つぎの にんじゃに でんごんしました。
「との は だんごが たべたくて
たべたくて ねむれない。
まあるい だんごを との に とどけるのだ」



にんじゃは「はは——っ!」といって、



シュタタタタ

「まあいいだんご、まあいいだんご、まあいい……んご」



Alicokan



そして つぎの にんじゃに でんごんしました。
「とのほ まあるい りんごが
たべたくて たべたくて ねむれない。
まあるい りんごを とのほに とどけるのだ」



にんじゃは「はは——っ！」といって、

